

## Germany holds concert to test spread of virus

### 概要

どのようにウイルスが広がっていくのか調べるために、実際の状況を用いてシミュレーションするというこで、実験的な形で音楽コンサートがドイツで行われた。そこでは参加者の会場内での動きや飛沫はトレーサーによって記録され、よく触られるような場所は蛍光性の消毒液によってわかるようにされていた。実験の第一段階では、ソーシャルディスタンスは保たれておらず、第二段階として衛生処置やソーシャルディスタンスを導入した。そして、三段階目としては参加者間に1,5mの距離をとることを強制した。この研究の結果は、4~6週間後になる見込みであるとのことである。

### 語彙リスト

fluorescent：蛍光の

disinfectant：消毒剤

sterile：無菌の

hygiene measures：衛生処置

robust：丈夫な

toll：犠牲、死傷者

quarantine：隔離する、検疫する

実験結果によれば、ガイドラインにそって十分な換気を施し、収容人数に制限を設けた場合、屋内コンサートで新型コロナが広がるリスクは「**低い~非常に低い**」ということだった。

この実験で、**換気による空気の循環**がウイルス拡散を制限する上で特に重要だったことも判明。例えば、ジェットノズルが会場に新鮮な空気を送った場合と、ジェットノズルをオフにし、屋上などから換気をおこなった場合では、後者の方が明らかに拡散の可能性が高かったという。さらに研究では、ソーシャルディスタンスがエアロゾル（空气中に漂う微細な粒子）感染のリスクを減らす重要な要因であることにも触れている。

<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.10.28.20221580v1.full.pdf> (実験結果)

出典 <https://www.arban-mag.com/article/64496> 2021.6.16